



2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年9月30日

上場会社名 ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9265 URL <https://www.yhchd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員 社長 (氏名) 山下 尚登
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 吉田 弘幸 (TEL) 092-402-2922
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	15,183	8.3	178	△9.1	193	△9.4	83	△48.6
2024年5月期第1四半期	14,021	4.1	196	△24.4	213	△22.3	162	△1.8

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期 108百万円(△37.9%) 2024年5月期第1四半期 174百万円(△27.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年5月期第1四半期	33	66	—	—
2024年5月期第1四半期	63	53	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2025年5月期第1四半期	24,875		8,425		33.8	
2024年5月期	26,557		8,556		32.2	

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 8,412百万円 2024年5月期 8,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年5月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2025年5月期(予想)	—	0.00	—	61.00	61.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	67,319	9.4	771	△20.2	821	△19.5	509	△12.2	204	47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

特定子会社の異動には該当しませんが、2024年6月14日付でマイクロソニック株式会社の全株式を取得したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年5月期1Q	2,553,000株	2024年5月期	2,553,000株
② 期末自己株式数	2025年5月期1Q	86,914株	2024年5月期	61,714株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年5月期1Q	2,478,756株	2024年5月期1Q	2,552,886株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年6月1日～2024年8月31日)におけるわが国の状況は、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境の改善がみられる中、各種政策の効果により景気は緩やかな回復傾向となっております。その一方で、エネルギー価格・原材料価格の高騰による物価上昇や各国の金利政策に伴う大幅な為替変動などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する医療業界におきましては、2年に一度の診療報酬改定が行われ、物価高騰や賃金上昇、人材確保の必要性、患者負担・保険料負担の影響などを踏まえて実施されております。また、医療・介護・障害福祉サービスの連携を強化し、医療DXやイノベーションの推進により質の高い医療提供体制の構築が求められております。

このような状況の中、当社グループでは「地域のヘルスケアに貢献する」という経営理念の下、2024年度を初年度とする「中期経営計画(2025年5月期～2027年5月期)」を策定いたしました。基本方針として、経営基盤の強化に向けた積極的な投資とグループ機能向上による相乗効果の発揮を目指しており、また、当社グループにとって「人材」が最も重要な資本であると位置付け、人材基盤の強化と従業員ワークエンゲージメントを向上させながら、当社グループで働く人々にとって魅力ある組織を目指しております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、中核事業である医療機器販売業において放射線機器等の設備投資需要が前年同期よりも増加したことや、検査・手術件数の増加により診療材料等の医療機器消耗品の需要が増加したこと、また、2023年12月に株式会社鹿児島オルソ・メディカルを連結子会社化したこと等に伴い、売上高は151億83百万円(前年同四半期比8.3%増)となりました。利益面につきましては、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は1億78百万円(前年同四半期比9.1%減)、経常利益は1億93百万円(前年同四半期比9.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は83百万円(前年同四半期比48.6%減)となりました。

なお、2024年6月14日付で、超音波を用いた医療用機器等の開発、販売を事業内容とするマイクロソニック株式会社の全株式を取得し、連結子会社といたしました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント内の内部売上高を含んでおります。

① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、一般医療機器備品やMRI、CT等の画像診断機器や放射線診断装置及び超音波診断装置の売上により18億66百万円(前年同四半期比23.8%増)となりました。一般消耗品分野では、汎用消耗品及び手術関連消耗品の売上により62億98百万円(前年同四半期比2.3%増)となりました。内視鏡、サージカル、循環器等により構成される低侵襲治療分野では、電子内視鏡手術システム等の内視鏡備品や、腹腔鏡システム等のサージカル備品、血管内治療、内視鏡関連消耗品の売上により35億27百万円(前年同四半期比3.0%増)となりました。整形、理化学、眼科、皮膚・形成、透析により構成される専門分野では、透析関連機器や整形外科関連の売上により31億64百万円(前年同四半期比21.3%増)となりました。医療情報、設備、医療環境等により構成される情報・サービス分野では、設備保守メンテナンスの売上により3億20百万円(前年同四半期比7.9%増)となりました。

この結果、医療機器販売業の売上高は151億77百万円(前年同四半期比8.4%増)、セグメント利益は4億47百万円(前年同四半期比1.9%減)となりました。

医療機器販売業の売上高は次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減額	前年同期比 (%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
一般機器分野	1,507	10.8	1,866	12.3	359	23.8
一般消耗品分野	6,159	44.0	6,298	41.6	139	2.3
低侵襲治療分野	3,425	24.5	3,527	23.2	101	3.0
専門分野	2,608	18.6	3,164	20.8	555	21.3
情報・サービス分野	296	2.1	320	2.1	23	7.9
小計	13,997	100.0	15,177	100.0	1,180	8.4

② 医療機器製造・販売業

医療機器製造・販売業におきましては、主としてグループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しており、売上高は58百万円（前年同四半期比21.1%減）、セグメント損失は0百万円（前年同四半期は7百万円のセグメント利益）となりました。

③ 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は16百万円（前年同四半期比5.9%減）、セグメント利益は0百万円（前年同四半期比83.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は248億75百万円となり、前連結会計年度末に比べて16億82百万円減少いたしました。流動資産は、主に現金及び預金の減少により、前連結会計年度末に比べて15億93百万円減少し、192億94百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて89百万円減少し、55億80百万円となりました。

(負債及び純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、電子記録債務の減少等により、前連結会計年度末に比べて15億51百万円減少し、164億49百万円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末に比べて1億31百万円減少し、84億25百万円となり、自己資本比率は33.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の連結業績予想につきましては、2024年7月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,300	3,596
受取手形、売掛金及び契約資産	11,610	11,500
商品	2,974	3,217
その他	1,019	996
貸倒引当金	△17	△16
流動資産合計	20,887	19,294
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,074	3,074
減価償却累計額	△1,730	△1,759
建物及び構築物（純額）	1,343	1,315
土地	1,687	1,975
その他	790	801
減価償却累計額	△674	△689
その他（純額）	116	112
有形固定資産合計	3,147	3,402
無形固定資産		
のれん	292	327
その他	45	42
無形固定資産合計	338	369
投資その他の資産		
投資有価証券	1,267	1,279
関係会社株式	16	-
破産更生債権等	597	597
退職給付に係る資産	12	17
その他	888	511
貸倒引当金	△597	△597
投資その他の資産合計	2,184	1,808
固定資産合計	5,670	5,580
資産合計	26,557	24,875

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,282	8,481
電子記録債務	7,640	6,445
未払法人税等	213	9
賞与引当金	700	111
その他	747	913
流動負債合計	17,584	15,961
固定負債		
繰延税金負債	67	-
その他	348	487
固定負債合計	416	487
負債合計	18,000	16,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	494	494
資本剰余金	627	627
利益剰余金	6,763	6,672
自己株式	△165	△231
株主資本合計	7,720	7,563
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	715	744
退職給付に係る調整累計額	107	103
その他の包括利益累計額合計	822	848
非支配株主持分	14	13
純資産合計	8,556	8,425
負債純資産合計	26,557	24,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	14,021	15,183
売上原価	12,161	13,205
売上総利益	1,859	1,977
販売費及び一般管理費	1,663	1,798
営業利益	196	178
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	6
仕入割引	3	3
受取手数料	5	5
その他	7	4
営業外収益合計	22	21
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	2	-
手形売却損	1	2
持分法による投資損失	0	1
その他	0	1
営業外費用合計	5	6
経常利益	213	193
特別利益		
貸倒引当金戻入額	54	-
特別利益合計	54	-
特別損失		
段階取得に係る差損	-	3
特別損失合計	-	3
税金等調整前四半期純利益	268	190
法人税、住民税及び事業税	19	17
法人税等調整額	88	90
法人税等合計	108	108
四半期純利益	160	82
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	162	83

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	160	82
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	29
退職給付に係る調整額	3	△3
その他の包括利益合計	13	25
四半期包括利益	174	108
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176	109
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年6月1日至2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	医療機器 販売業	医療機器 製造・販売業	医療モール 事業	計		
売上高						
一般機器分野	1,507	—	—	1,507	—	1,507
一般消耗品分野	6,159	—	—	6,159	—	6,159
低侵襲治療分野	3,425	—	—	3,425	—	3,425
専門分野	2,608	—	—	2,608	—	2,608
情報・サービス分野	296	—	—	296	—	296
その他	—	73	—	73	—	73
内部売上高	△67	—	—	△67	△0	△67
顧客との契約から生じる 収益	13,930	73	—	14,004	△0	14,003
その他の収益	—	—	17	17	—	17
外部顧客への売上高	13,930	73	17	14,021	—	14,021
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	—	0	△0	—
計	13,930	73	17	14,021	△0	14,021
セグメント利益	455	7	1	464	△268	196

(注)1. セグメント利益の調整額△268百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△263百万円、棚卸資産の調整額△1百万円、のれん償却額△3百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年6月1日 至 2024年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医療機器 販売業	医療機器 製造・販売業	医療モール 事業	計		
売上高						
一般機器分野	1,866	—	—	1,866	—	1,866
一般消耗品分野	6,298	—	—	6,298	—	6,298
低侵襲治療分野	3,527	—	—	3,527	—	3,527
専門分野	3,164	—	—	3,164	—	3,164
情報・サービス分野	320	—	—	320	—	320
その他	—	58	—	58	—	58
内部売上高	△68	—	—	△68	△0	△68
顧客との契約から生じる 収益	15,109	58	—	15,167	△0	15,167
その他の収益	—	—	16	16	—	16
外部顧客への売上高	15,109	57	16	15,183	—	15,183
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	—	0	△0	—
計	15,109	58	16	15,183	△0	15,183
セグメント利益又は損失 (△)	447	△0	0	446	△267	178

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△267百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△254百万円、棚卸資産の調整額△1百万円、のれん償却額△11百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	44百万円	43百万円
のれんの償却額	3百万円	11百万円